

2017年3月3日

## フィリップス、新社長に堤浩幸氏が就任

(株) フィリップス エレクトロニクス ジャパンは、3月1日付で、堤浩幸氏が代表取締役社長に就任することを発表した。あわせて、同日付で、フィリップス・レスピロニクス(同)の職務執行者社長に就任する人事異動を行う。

この人事により、フィリップスはソリューションカンパニーへの移行を加速させ、健康な生活、予防、診断、治療、ホームケアという「一連のヘルスケアプロセス」を通じてコネクテッドソリューションの医療分野への応用を推進することが期待されている。堤氏は、グローバル企業でのマネージメント、さらにデジタル化の豊富な経験と実績を持って、2016年11月にフィリップス エレクトロニクス ジャパンの副社長として入社。今後は社長として、ヘルスシステムズ、パーソナルヘルス、レスピロニクスを含む全てのビジネスの経営責任者となる。

また、前任のダニー・リスバーク氏は、フィリップス・エレクトロニクス・ジャパンの取締役会長に就任し、これまでの医療分野における豊富な経験と実績、人脈をフィリップスの日本におけるさらなる成長に寄与すべく、産業界全体にわたる活動やパートナーシップ構築などに注力する。

以上